



学校だより

北海道中札内高等養護学校幕別分校

令和 7 年 10 月 3 日 (金)

第 4 号

〒089-0615 中川郡幕別町南町 81 番地 1

電話 0 1 5 5 - 5 5 - 2 1 2 1

FAX 0 1 5 5 - 5 5 - 2 1 2 2

「最後まで努力することの大切さを学んでほしい」

教頭 原 田 誠 治

秋風が心地よく、秋の訪れを感じる季節となりました。夏休みを終えた生徒たちは、一回り成長した表情を見せ、元気に学校生活をスタートしています。保護者の皆様、そして地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

夏休み明けは、一年間の中でも最も多彩な学習や行事が展開される時期です。授業を通した基礎・基本の充実はもちろんのこと、現場実習、1 学年宿泊学習、2 学年見学旅行、そして秋の収穫感謝祭といった特色ある活動が予定されています。現場実習では、実際の仕事に触れることで働くことの意義を学び、社会と自分との関わりを実感します。宿泊学習は、友だちと寝食を共にする中で、自立心や協調性を育む大切な機会です。見学旅行では、北海道の地域を離れて歴史や文化に触れ、見聞を広めることで子どもたちの視野を大きく広げることができます。そして、収穫感謝祭では自然の恵みや働く人々の努力に感謝し、共に実りを喜び合う行事です。

いずれの活動も、生徒たちが社会の一員として成長するために欠かすことのできない学びとなるでしょう。

しかし、これらの体験学習の中で、生徒たちは必ずしも順調な道のりばかりを歩むわけではありません。時には失敗したり、思うようにいかずに悩んだりすることもあります。そのような時こそ大切なのが、「最後まで努力する姿勢」です。

途中であきらめず、仲間と支え合いながら挑戦を続けることで得られる達成感は、生徒たちに大きな自信を与えます。その経験は、今後の学習や生活、さらには将来の社会生活においても大きな力となるに違いありません。

この期間を通して「最後まで努力することの大切さ」を学んでほしいと思います。結果だけではなく、その過程を大切に、努力する姿勢そのものを価値あるものとして育んでいきたいと考えております。

保護者の皆様におかれましても、どうかお子様の小さな努力や日々の挑戦を温かく見守り、成果だけでなく、その取り組む姿勢を認め、励ましていただければ幸いです。実りの秋にふさわしく、一人ひとりが大きく成長できる学期となるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。今後とも、変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

現場実習

1 学年

2 学年

先日9月12日（金）で、1年生の現場実習が終了しました。

2週間の実習を通して、責任を持ってやり遂げる大切さや、学校とは異なる環境下で自分の力を発揮することの難しさなどを学んだことと思います。実習期間中は、暑い日や雨の日もあり、その日の天候に合わせた持ち物を自分で準備する力も培われました。また、普段の登下校とは異なる通勤経路を使うことで、時間の見通しを立てて、安全に行動する実践的な経験も得ることができました。

生徒たちが安心して挑戦し、学びを広げることができたのは、温かく受け入れてくださった企業や事業所の皆様と、保護者の皆様のお力添えのおかげと、心より感謝申し上げます。

今回の経験を、今後の学校生活や進路学習にしっかりと繋げていきます。ありがとうございました。

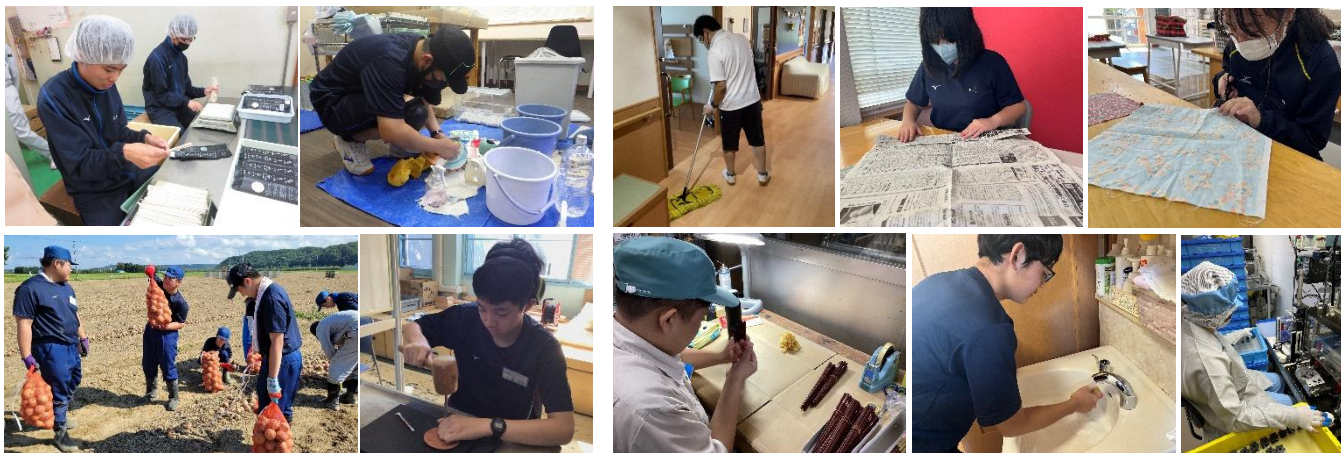
1 学年：河 村 ゆりか

2学年は9月1日から12日までの2週間、現場実習を行いました。春の現場実習での成果や課題を胸に、「今度こそは！」と12人それぞれが強い気持ちを持って、高校生活で最後の現場実習に臨みました。

実習中は、学校で身に付けた力を発揮するだけではなく、実習先の環境やルールに合わせて働き、必要に応じて新しい知識や技術を身に付けました。また、いつもとは違う公共交通機関を利用して通勤し、自立に向けて手伝いや身の回りのことをできる限り行いました。実習を経験するたびに、生徒たちは自分自身と向き合い、たくましく成長した姿を見せてくれます。まだまだ課題もありますが、今後は、3学年での進路選択・決定に向け、努力や挑戦を続けたいと思います。

最後になりましたが、実習にご協力いただいた企業や事業所の皆様、サポートしていただいた保護者の皆様、誠にありがとうございました。

2 学年：渡 邊 ちひろ



3 学年前提実習

9月1日から10月3日までの5週間、3学年は卒業後の進路を決める前提実習を実施しています。1、2年生までに体験してきた現場実習、四者面談で進路の方向を自己決定し、前提実習に臨みました。作業学習だけでなく、教科の学習、各種行事、日常生活やコミュニケーションなど3年間で学んできたことをトータルで発揮しなければなりません。事前学習では、学校でできていたことが試されるため、「いつでも、どこでも、誰とでも」できるよう学習しました。

また、3つの気「元気、やる気、本気」、基本的な働く態度「挨拶、返事」など、みんなで確認しました。最後に「チャンスは逃さず、つかみ取る」ことを伝え、現在前提実習の真っ最中です。

100%完璧な人はいません。自分の課題を改善し、卒業まで残された期間、引き続き努力して取り組んでいきます。

最後に、この実習にご協力いただきました企業の皆様やサポートをしていただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。今後も、生徒の社会自立を目指して教職員が一丸となり、学習活動を通じて生徒の成長を支援していきます。本当にありがとうございました。

3 学年：千 葉 久 幸